

美術授業でタブレット

山梨英和中生 イラスト制作に活用



タブレット端末を使ってイラストを描く生徒
二甲府・山梨英和中

に塗りつぶしたりしていた。

同校では中学2年から高校まで、個人所有のタブレット端末を授業に活用しているが、「中学1年から端末の操作に慣れてもらおう」と企画したという。同校は「高校でも、美術の授業で端末で動画を編集するといった取り組みをしているが、イラストを制作するのは初めての試み。イラストは手始めに、保護者向け通知のカットとして使いたい」としている。

〈宮川彩乃〉

山梨英和中高は、中学1年生の美術の授業でタブレット端末を使ったイラスト制作を行った。イラストは、掲示物や配布物などのカットとして使用していく。

生徒たちは冬休みの宿題として、年中行事をテーマにイラストを手描きした。

1月の授業で手描きしたイラストを写真に撮って端末に取り込み、無料の作画アプリで下描きの上から線をなぞって白黒のイラストを完成させた。

後日の授業では、イラスト

トに着色。生徒たちは指先を器用に使い、画面を拡大したりイラストをカラフル